



高輪だより

平成28年3月号

港区立高輪幼稚園

園長 新山 裕之

＜1年間の仕上げを丁寧に＞

今年度は、1年間のまとめの時期に、じっくりと遊びや生活を創り出していきたいと願い、行事の調整をしました。その結果、当番や誕生会の引き継ぎなども、年長からの教え方が丁寧に濃く、その流れから一緒にドッジボールを楽しむ姿などがあり、当番だけでなく、遊びやその楽しさまで伝承している状況です。また、先日の遠足では、年長児が年少児をやさしく連れて歩いてくれたお陰で、無事に水族館を満喫することができました。高輪幼稚園ならではのすてきな遠足でした。年長さん、よく頑張りました!

＜一つ大きくなるという自覚と自信＞

誕生会の司会に初挑戦した年中児を年長児が「上手にできたね」「前に出ていくところがよかったよ」と褒めて、頭を撫でたり抱き上げたりする微笑ましい姿もありました。自分たちもできる!という自信が、子ども同士のかかわりの中で育まれてきています。

うさぎ組の誕生会でも、「今度はみんなが年中さんになるね」と話すと、話の聞き方や返事の仕方も一層しっかりしようとする姿勢が見られました。先生の演じる人形劇を食い入るように見つめる様子は、入園当初の姿とは見違えるほどです。

＜高輪で育つ子どもたち＞

年長児は、高輪台小学校の1年生に授業の様子を見せてもらったり、名前の書き方を教えてもらったりしました。また、最後の高輪探検隊では高輪保育園のかぶとむし組の友達との交流も楽しんでできました。植え込みで「たかなわん」からの手紙を発見し、その後見付けた揺れる葉っぱが、手を振っている「たかなわん」ではないかとイメージが膨らんで、大興奮で帰ってきました。

「ドッジボールやろう!」「司会のやり方、年中さんに教えてあげないと困るかも」「本物らしいお雛様ができた!」「あの人にもお礼をしなくちゃ」…。子どもたちの心の育ちが感じられる言葉が、いろいろなところで聞かれます。今年は40周年という節目の年でもあり、特に多くの皆様にご支援ご協力いただいた1年でした。地域のいろいろな人たちと交流を重ね、高輪の街が一層大好きになった子どもたちです。改めて厚く御礼申し上げます。

高輪の二十四節気

・・・弥生(やよい)・・・

啓蟄(5日)・・・高輪ではどんな虫たちが目覚めるでしょうか・・・

春分(20日)・・・園庭の桜はいつ頃開花するのでしょうか・・・

今年は立春を過ぎてから寒暖の差が激しく、体調管理が難しい日々でした。皆さんは春の訪れをどこで感じているのでしょうか?裏庭には今年もふきのとうが顔を出しました。ともだち池にはヒキガエルが現れて卵を産んでいきました。自然の小さな変化に気付く感性は、子どもたちの小さな育ちを読み取る感性につながるのだと思います。“季節の移ろい”への感度を高めていきたいものです。



年長児にうさぎ当番の仕事を教わる年中児



仲良く手をつないでの水族館遠足



先生が演じる「大きなかぶ」に見入る年少児



緊張しながら司会を頑張った年中児



高輪公園への高輪探検隊で...揺れる葉っぱは「たかなわん」のバイバイかも

今月の保育のねらい

3歳児 年少組

○気に入った友達や同じ場にいる友達に、自分の思いを表しながら一緒に遊ぶ楽しさを感じる。

○園の行事への参加や、年長・年中児とのかかわりを通して進級することを楽しみにする。

♪今月のうた ポンポンポンと春がきた

4歳児 年中組

○友達との遊びの中で、自分のやりたいことや思い付いたことを伝え合い必要な場を一緒に作ったり、イメージの中でやりとりしたりすることを楽しむ。

○年長児が修了することが分かり、感謝の気持ちを伝えようとしたり、進級することに期待をもったりする。

♪今月のうた はるがきたんだ

5歳児 年長組

○自分たちの成長を感じるとともに、就学への期待や、自信をもって遊びや生活を進める。

○幼稚園生活を振り返り、お世話になった人に感謝の気持ちを持ち、様々な機会に自分から思いを伝える。

♪今月のうた 思い出のアルバム



先生たちも日々勉強！

その10 「音楽を通して何を育てるか？」

港区の中堅・若手の先生たちが、月一回土曜日に自主研修・研究を行っています。講師は、お馴染みのカムジー先生です。高輪幼稚園からも数名がメンバーとして参加し、熱心に勉強しています。そこでは何のために教育をするのか？という根本のところから議論を始めたようです。カムジー先生はいつも「強い心の子どもを育てよう」「笑顔は心の鏡」とおっしゃいます。勉強をたくさんしてきたはずの大学生が、他人の評価を気にして、自分の考えを表せない姿をたくさん目にし、危機感を覚えているそうです。教育の目的、音楽を通して何を育てたいのか？そのことが大事だとおっしゃいます。そして、先生たちは、子どもたちに音楽を楽しむ心を育てるためには、まず教師自身が心を解放することが大事であることを学んできています。

リズム遊びをしたり、新しい曲を歌ったりする場面はもちろん、日常生活や遠足で歩きながらも自然と音楽を口ずさむことが多い高輪幼稚園の子どもたちです。きっと先生たちの音楽を楽しむ心が子どもたちにしみ込んできている成果ではないかと、うれしく感じています。

園長 新山

| 3月の行事予定 | | |
|---------|---|--|
| 1 | 火 | |
| 2 | 水 | サポート保育利用決定日 |
| 3 | 木 | ひなまつりお茶会④⑤ 午前保育 区教研 サポート保育休止 |
| 4 | 金 | 誕生会 |
| 5 | 土 | 啓蟄 |
| 6 | 日 | |
| 7 | 月 | 身長体重測定⑤ 新年度用品引き渡し |
| 8 | 火 | 身長体重測定④ |
| 9 | 水 | 身長体重測定③ サポート保育利用決定日 サポート保育おやつ持参(始) |
| 10 | 木 | 赤十字の日 赤十字贈呈式 安全指導 交通安全日 スクールカウンセラー来園日 |
| 11 | 金 | お別れ会 |
| 12 | 土 | |
| 13 | 日 | |
| 14 | 月 | 修了の集い 園庭開放休止 サポート保育休止 |
| 15 | 火 | |
| 16 | 水 | 午前保育 園庭開放休止 サポート保育休止 サポート保育利用決定日(4月12~22日分) |
| 17 | 木 | 修了式 午前保育 サポート保育休止 |
| 18 | 金 | |
| 19 | 土 | |
| 20 | 日 | 春分の日 |
| 21 | 月 | 振替休日 |
| 22 | 火 | サポート保育保護者会 |
| 23 | 水 | 終業式 全体保護者会 午前保育 サポート保育休止 |
| 24 | 木 | 春季休業日始 |
| 25 | 金 | |
| 26 | 土 | |
| 27 | 日 | |
| 28 | 月 | |
| 29 | 火 | |
| 30 | 水 | |
| 31 | 木 | |

24日(木)~4月7日(木)

春季休業日

事故やけががないよう
お過ごしください。緊急の連絡先
等については、後日配布する
「高輪だより」(春休み号)を
ご覧ください。

3日(木)お茶会④⑤

園庭のあちらこちらにも、春が顔をのぞかせ始めています。春の訪れを喜び、お茶会をします。凜とした雰囲気の中で、きちんと姿勢を正して、抹茶とお菓子をいただきます。

当日は、白い靴下を持たせてください。女児は、髪が顔にかからないよう結ぶ、留めるなどしてください。

3歳児はひな祭りをお祝いしながら、保育室でお菓子をいただきます。

☆園児のお茶会終了後、保護者の方向けにお茶会をいたします。ご希望の方は、菓子代等として100円をいただきます。申込みについては後日掲示でお知らせいたします。

3日(木)区教研(午前保育)

今年度最後の幼稚園全体会として、研究発表会、講演会に参加します。午前保育、サポート保育・園庭開放休止へのご協力をお願いいたします。一年間ご協力ありがとうございました。

7日(月)新年度用品引き渡し

来年度の用品引き渡しをいたします。

13:50~ 3歳児うさぎ組

14:30~ 新入園児 (場所…みんなのへや)

10日(木)赤十字贈呈式9:20~9:40

皆様にご協力いただき集まった募金、切手の贈呈式を、赤十字の方をお迎えして行います。

保護者の皆様もご参加いただけます。

11日(金)お別れ会

一緒に遊び、いろいろ教えてくれたり助けてくれたりした年長組に、「ありがとう」の気持ちを込めて、年中組が中心となり、会の計画・準備をし、全員が参加します。お弁当も幼稚園のみんなで一緒にいただきます。

3、4、5歳児とも水筒を持たせてください。

14日(月)修了の集い

年長修了対策委員の方が中心となり、修了児を祝う「修了の集い」が行われます。

サポート休止、園庭開放休止へのご協力をお願いいたします。

17日(木)第40回 修了式

詳細については後日、手紙を配布いたします。〇式の服装の準備をお願いします。

〇3、4歳児保護者の皆さんは、親子での修了児の見送りへの参加をお願いします。

(11:30に園庭にお集まりください)

☆避難訓練を3月中に一度実施します。どの場所、タイミングでも避難できるよう、事前に日時を知らせずに行います。

23日(水)終業式③④ 全体保護者会

9:20~10:00

「進級証」をお渡しします。保護者の方も是非、ご参加ください。終業式終了後、全体保護者会を行います。園児は式の服装です。



たかなわ いま おかし

その9「父母の会（PTA）の歌」の作詞・作曲と もう一つの父母の会の歌「両手を高く」

しばらくご無沙汰していたこのコーナーですが、40周年の最後にうれしいニュースをお知らせします。先日のPTA総会でもお伝えしたのですが、父母の会の歌の作詞・作曲者が判明したのです。実は、高輪幼稚園5周年の記念誌の中に、

『昭和53年3月10日 父母の会の歌 作詞 秋元 節子 作曲 藤枝 美保子』
という記載があったのです。藤枝美保子さんは、昭和52年度父母の会会長さんです。秋元さんについては、手掛かりがないのですが、おそらく、その年度の父母の会の方だったのではないのでしょうか。

さらに、「父母の会の歌」の楽譜の紙には、もう一曲、別の曲が載っています。これも、楽譜には作詞・作曲者が記載されていないのですが、おそらく秋元さん、藤枝さんのお二人の手による曲ではないかと推測されます。歌詞の最後には「高輪父母の会」とあり、これも子どもたちの健やかな成長を願う愛情が感じられるすてきな曲です。

『両手を高く』

- 1 両手を高くあげたなら きれいな きれいな はなばたけ
小さなつぼみ 揺れている そこから そこから かぐわしい
明るい すなおな子が育つ みんなの 高輪父母の会
- 2 両手を横につないだら 大きな 大きな しろいまり
風にそよいで ふんわりと そこから そこから ひとつとび
よい子 元気な子が育つ みんなの 高輪父母の会

そして、今回、周年委員の皆さんのご厚意で、きれいな絵で縁取られた「PTAの歌」の額を作っていただきました。これからは、園歌の額と並んで、いつも子どもたちを見守ってくれることになりました。大事にしていきたいと思います。本当にありがとうございます。

園長 新山

